

# 2020年3月期（第23期） 決算説明資料

2020年5月28日

株式会社アイロムグループ



2020年3月期 決算概要  
(2019年4月1日～2020年3月31日)

# アイロムグループ概要

## 臨床試験実施 医療機関の支援

(株)アイロム / (株)アイロムCS  
(株)アイロムNA / (株)エシック

## アカデミア・バイオベンチャー 製薬企業の臨床試験支援

(株)アイクロス / (株)IBERICA  
CMAX Clinical Research Pty Ltd  
(株)CMAX JAPAN / (一社)ICR

## 会社概要 (2020年3月31日現在)

商号	株式会社アイロムグループ
設立	1997年4月9日
本社所在地	東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
代表取締役社長	森 豊隆
市場	東京証券取引所第一部 (コード: 2372)
資本金	37億20百万円
従業員数	連結: 949名 (準社員含む)



## 再生医療・遺伝子技術の 研究開発・製造販売

(株)IDファーマ / (株)ICE

## クリニックモールの 開設・運営

(株)アイロムPM

## 所有者別株式分布



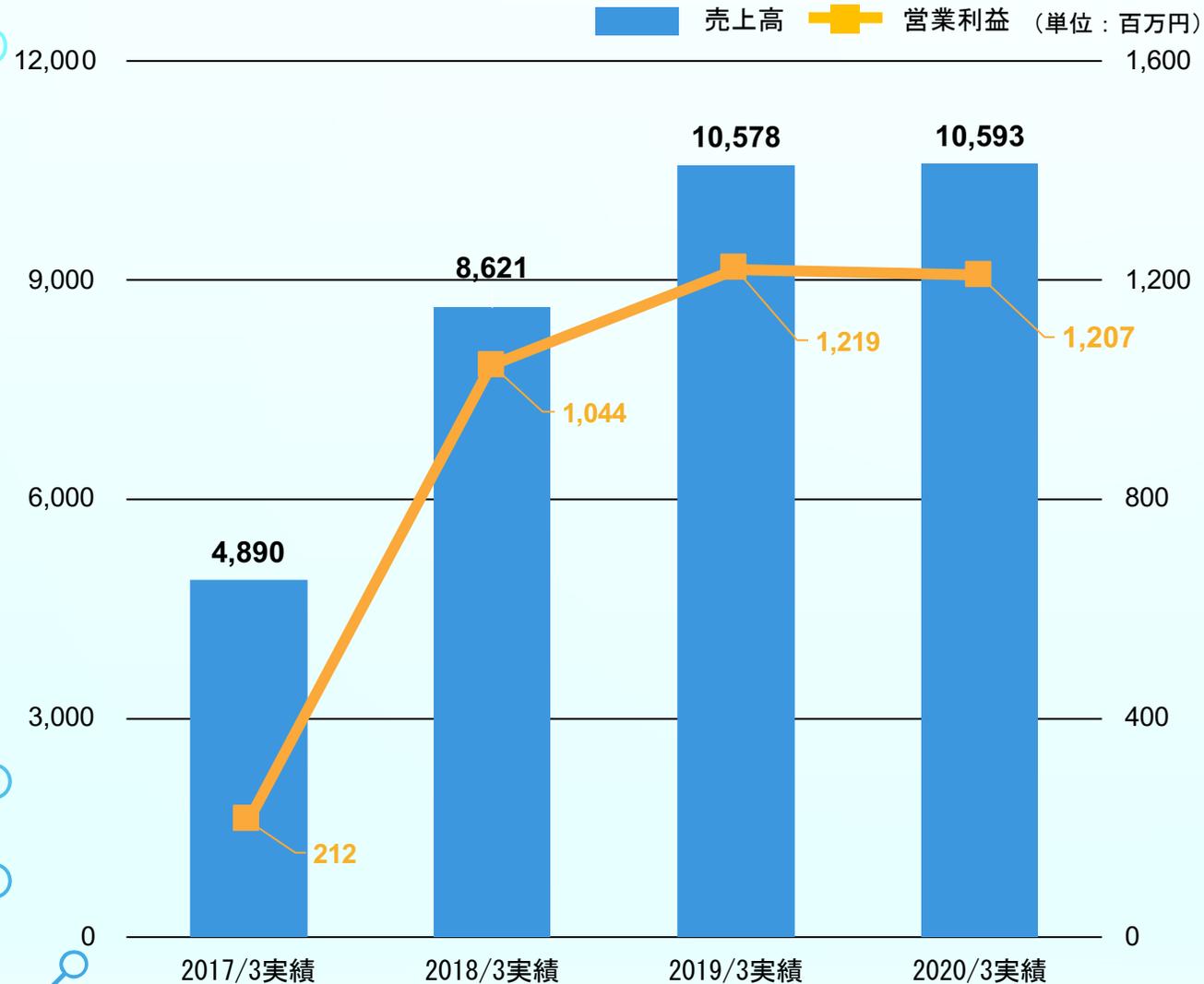
# 2020年3月期 連結業績

	2019年3月期 (第22期) 実績	2020年3月期 (第23期) 実績	前年同期比 増減率
売上高	10,578	10,593	0.1%
営業利益	1,219	1,207	△0.9%
経常利益	1,186	1,149	△3.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	912	1,236	35.4%

単位:百万円

# 2020年3月期 連結業績

## 連結業績の概要



- 売上高について、新型コロナウイルス感染症の流行により一部の事業に影響があったが、CRO事業、先端医療事業の伸長により、前年同期を上回った
- 利益について、各事業における収益力強化、利益向上の推進により  
**全事業が黒字化し、連結で四期連続黒字**
- 剰余金の配当を実施  
通期40円 [前期比200%]  
(中間:普通配当20円、期末:普通配当20円)

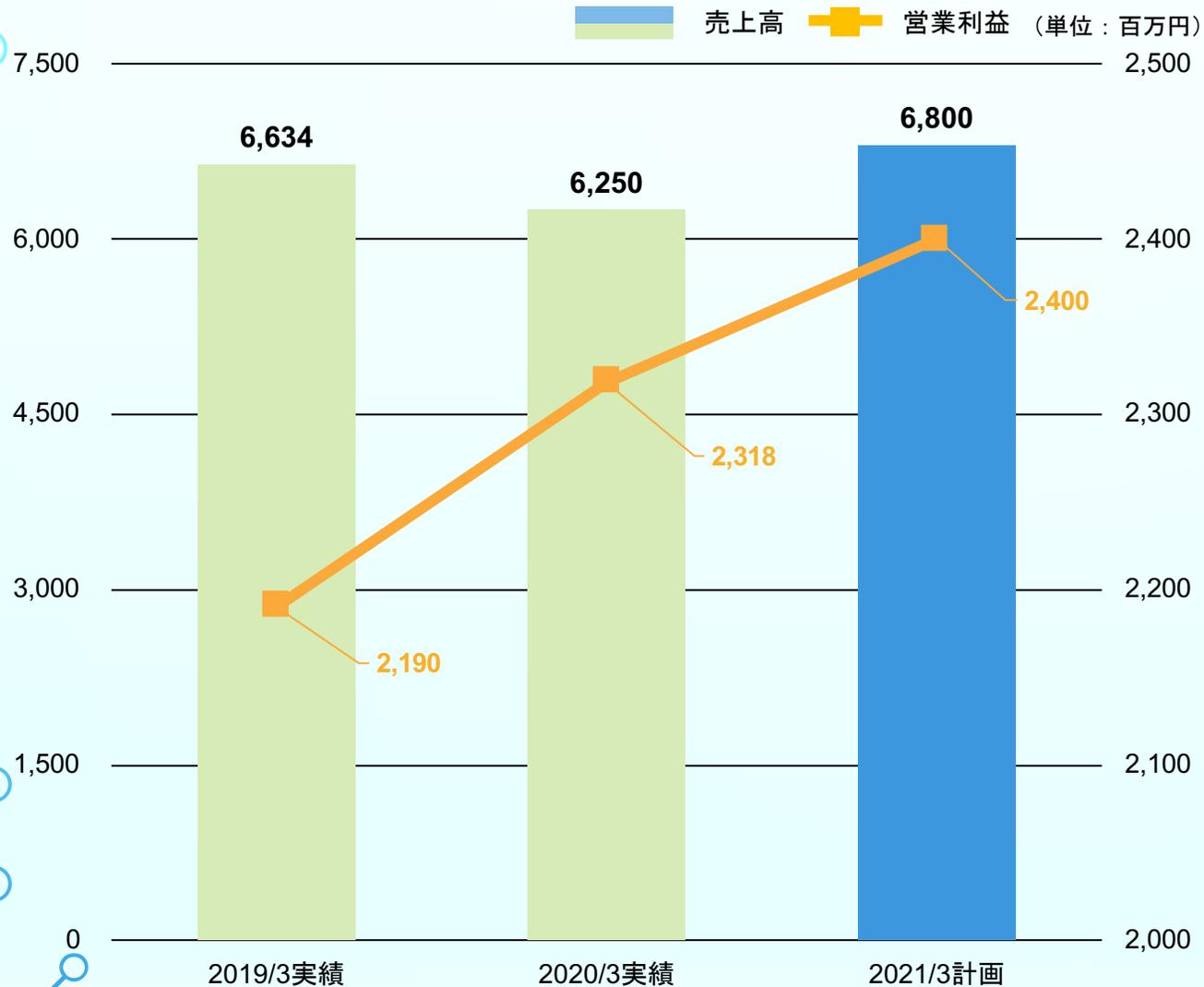
# 2020年3月期 セグメント別業績

	2019年3月期実績		2020年3月期実績		前期比 増減
	売上高 営業利益	構成比 売上高比	売上高 営業利益	構成比 売上高比	
SMO事業	6,634	62.7%	6,250	59.0%	△5.8%
CRO事業	2,190	33.0%	2,318	37.1%	5.8%
先端医療事業	2,283	21.6%	2,495	23.6%	9.3%
for 加林 <sup>®</sup> 事業	123	5.4%	97	3.9%	△21.4%
合計	423	4.0%	1,024	9.7%	141.9%
	△29	-	20	2.0%	-
	1,219	11.5%	794	7.5%	△34.9%
	76	6.3%	200	25.2%	160.6%
合計	10,578	100.0%	10,593	100.0%	0.1%
	1,219	11.5%	1,207	11.4%	△0.9%

単位:百万円

# 2020年3月期 セグメント別業績

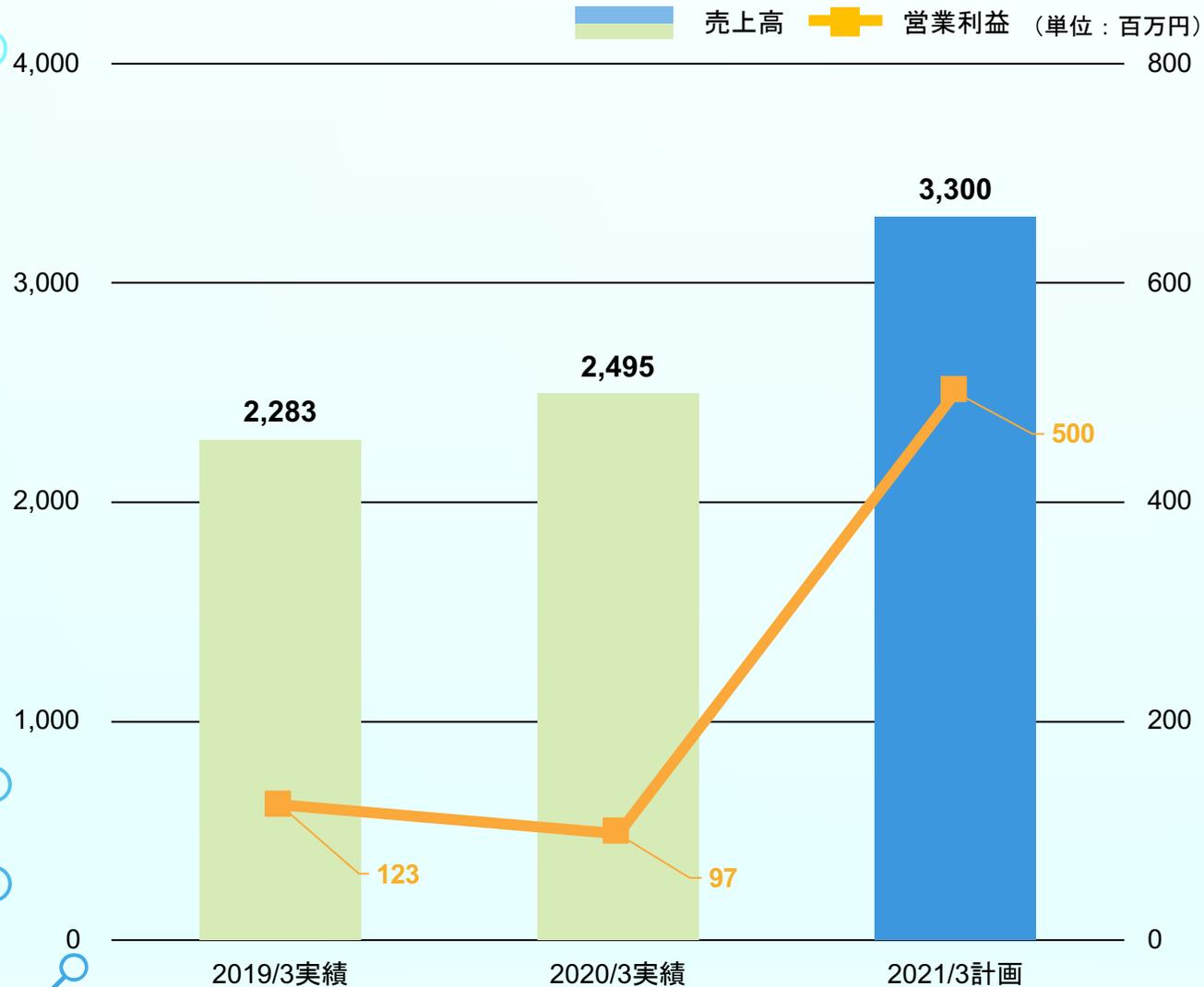
## SMO事業



- がんセンターや大学病院等の基幹病院との提携拡大
- がん専門研修、腎専門研修を実施し、スペシャリストの育成を強化
- アンメットメディカルニーズが高い領域への人的資源の投入促進
- CRO事業との連携によるハイブリッド型総合臨床開発支援サービスを開始

# 2020年3月期 セグメント別業績

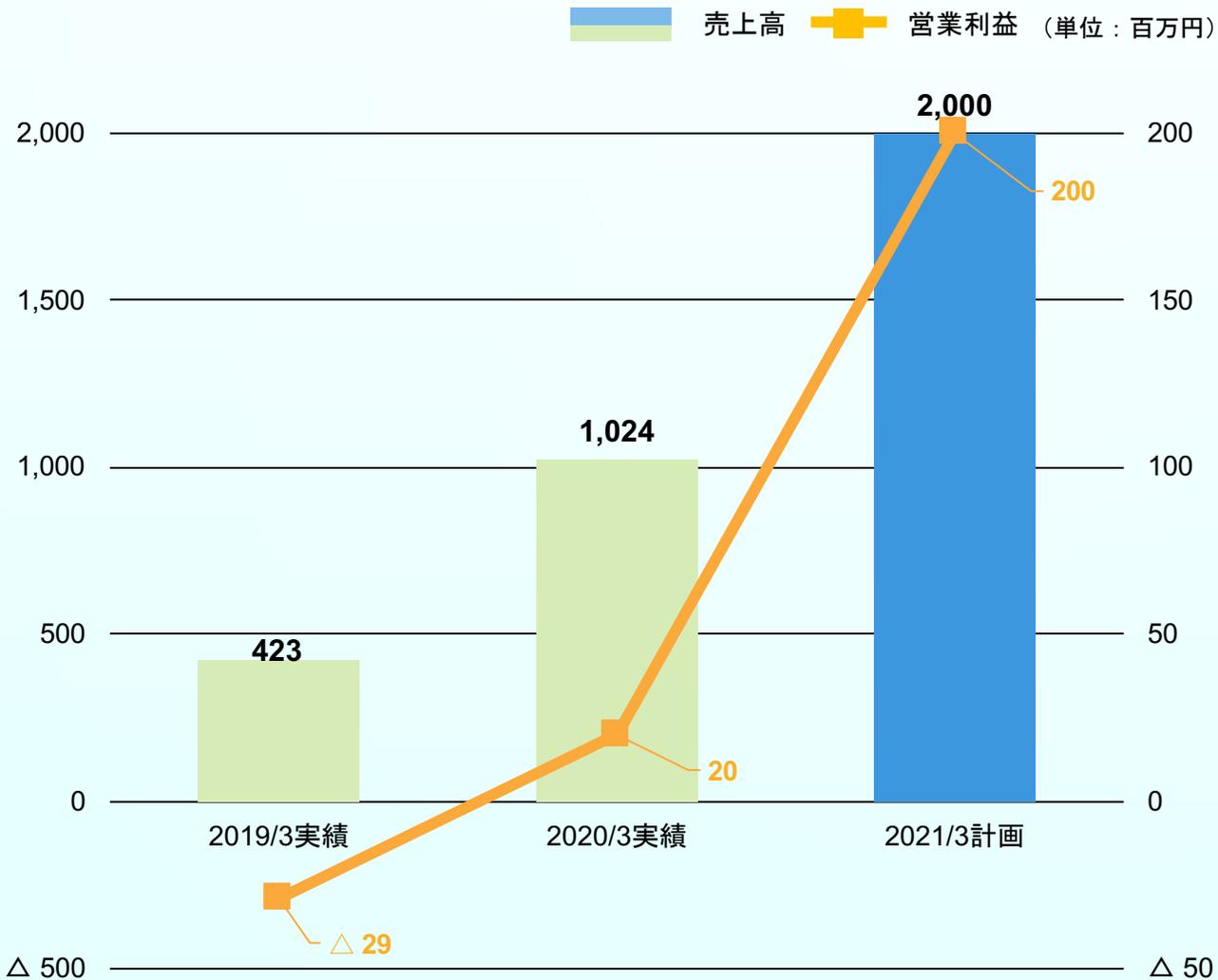
## CRO事業



- オーストラリアの臨床試験実施施設において、新規臨床試験の受託が堅調に推移し、海外子会社が増収増益
- 国内の開発業務支援において、アカデミアを中心とした新規臨床試験の受託が拡大
- 再生医療等製品の開発支援を開始
- グループシナジーを活かした総合的な医薬品開発支援を推進  
＜グループ会社と連携した開発支援＞  
ハイブリッド型総合臨床開発支援サービス (SMO)  
治験国内管理人 (ICCC※) サービス (先端医療)  
※ ICCC : In country Clinical Care-taker

# 2020年3月期 セグメント別業績

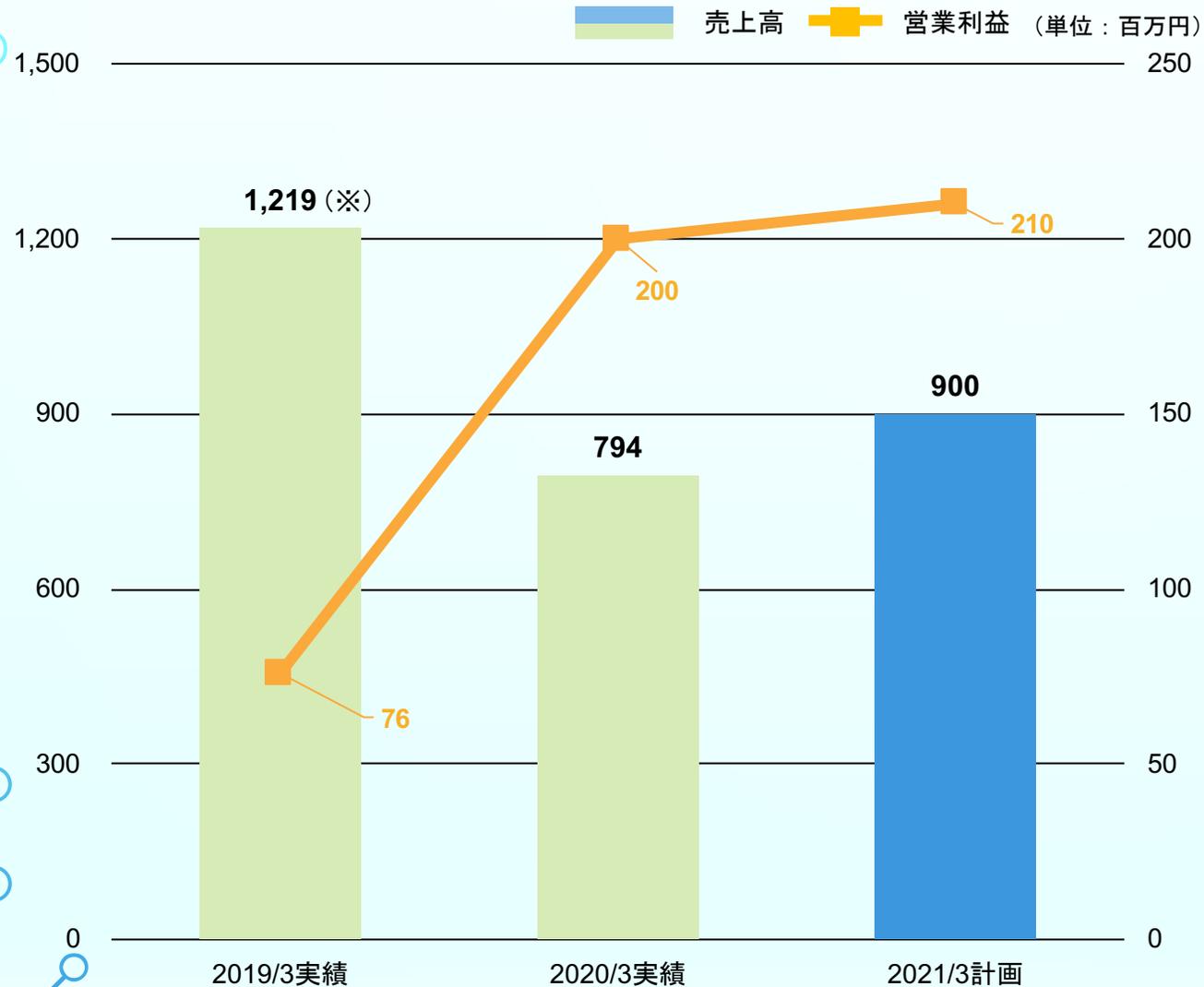
## 先端医療事業



- 新型コロナウイルスに対する新規ワクチンの開発を開始
- 虚血肢治療製剤 (DVC1-0101) および網膜色素変性治療製剤 (DVC1-0401) の臨床試験データ使用に関するライセンス契約を締結
- 治験国内管理人 (ICCC) として腰椎椎間板変性症を対象とした細胞治療製品 (IDCT-001) の第 I / II 相試験を開始
- 新製品の販売を開始  
CytoTuneEX (iPS細胞作成キット)  
GenoTune (遺伝子改変キット)
- 国内および中国において一般医薬品や化粧品等の販売を行うEC事業を開始  
(Electronic Commerce : 電子商取引)

# 2020年3月期 セグメント別業績

## メディカルサポート事業



- クリニックモール事業が堅調に推移し、安定した売上高、利益を確保
- 沖縄県国頭郡金武町の町有地に、医療・スポーツツーリズムや先端医療の提供の推進を目的としたホテルの建設を決定（2021年秋竣工予定）

※2019年3月期の売上高には不動産販売による売上約500百万円が含まれております

2021年3月期 業績計画  
(2020年4月1日～2021年3月31日)

# 2021年3月期 連結業績計画

	2020年3月期 実績	2021年3月期 計画	前年同期比 増減率
売上高	10,593	13,000	22.7%
営業利益	1,207	1,300	7.7%
経常利益	1,149	1,300	13.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,236	1,000	△19.1%

[セグメント別計画]	SMO事業	CRO事業	先端医療事業	メディカル サポート事業
売上高	6,800	3,300	2,000	900
営業利益	2,400	500	200	210

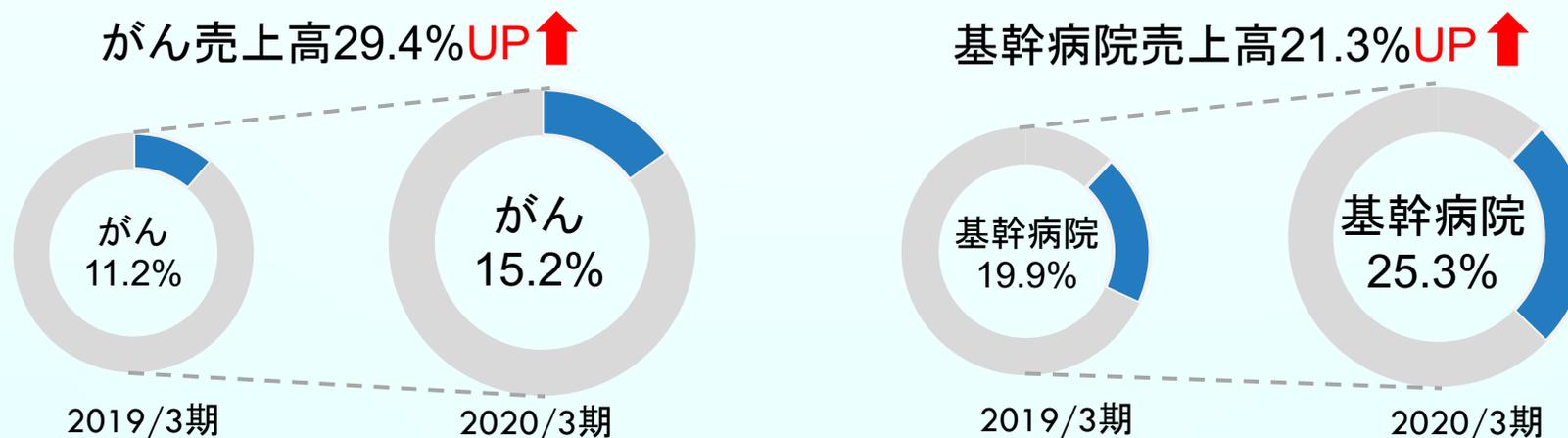
単位:百万円

# 【SMO事業】 2021年3月期の取り組み

アンメットメディカルニーズが高いがんや難治性疾患の臨床試験が引き続き増加しており、基幹病院との提携拡大を進めるとともに高度な知識とノウハウを有した人材育成を推進

■ がんセンターや大学病院等の基幹病院とのさらなる提携拡大

【がん領域および基幹病院の売上構成比】



- がん領域の受託試験数が引き続き増加
- がんセンターや大学病院等の基幹病院の提携を拡大し、人的資源の投入を促進

# 【SMO事業】2021年3月期の取り組み

アンメットメディカルニーズが高いがんや難治性疾患の臨床試験が引き続き増加しており、基幹病院との提携拡大を進めるとともに高度な知識とノウハウを有した人材育成を推進

## 人材育成と品質管理の強化

- がん及び腎の専門研修を実施  
難治性疾患や再生医療等の先端医療など、さまざまな疾患・領域に対応可能なスペシャリストの育成を強化
- クリニックからがんセンター等の専門病院まであらゆる環境で臨床試験の支援が可能なマルチスタイルな人材の育成を推進
- グループSMO各社のCRC/SMA業務プロセスの標準化・効率化により、一元管理が可能な環境を整備し、グローバルスタンダードに準じた高品質な支援体制を構築

CRC : Clinical Research Coordinator (治験コーディネーター)

SMA : Site Management Associate (治験事務局担当者)

## グループSMO各社の事業の拡大

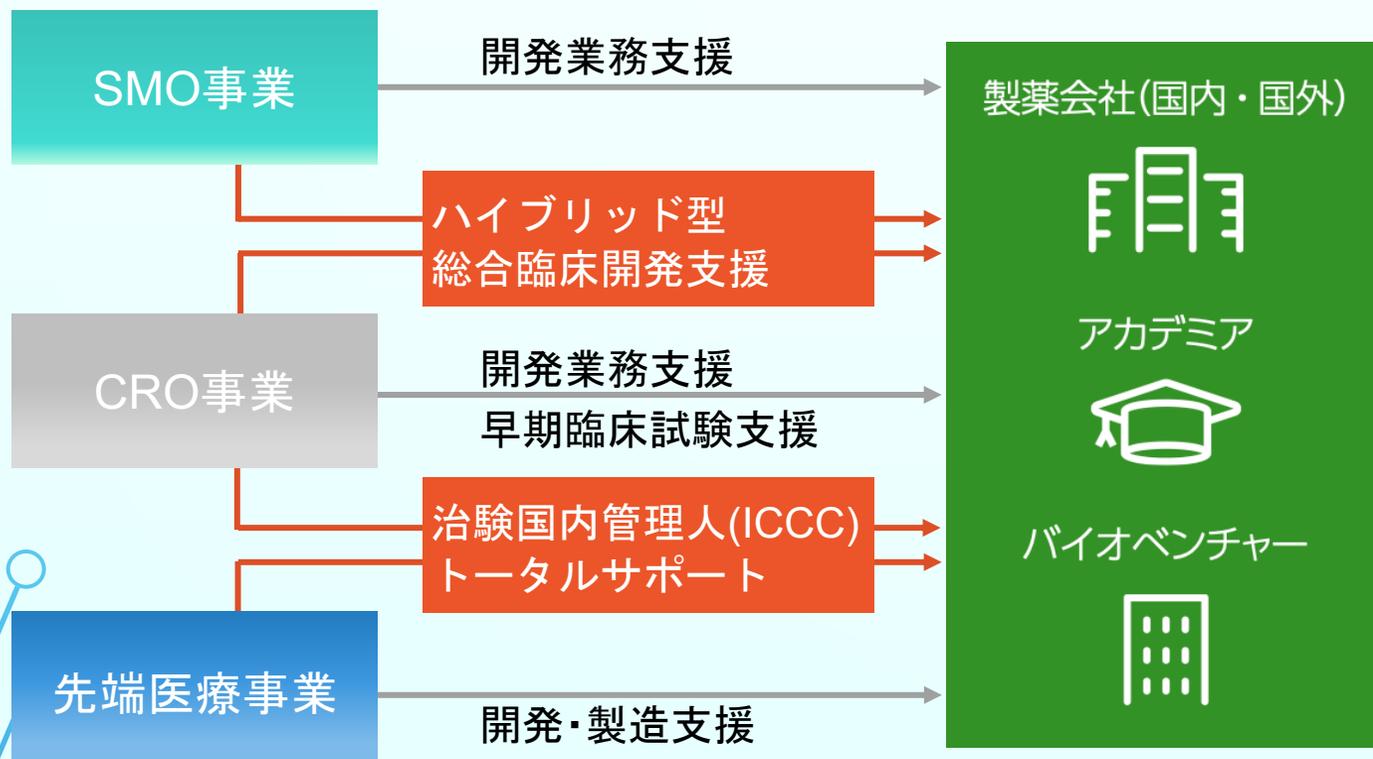


- 北海道 : がんセンターの支援開始
- 東北 : 宮城県、岩手県の基幹病院との提携推進
- 関東、東海 : がんセンター、大学病院との提携拡大
- 中四国 : 広島県、岡山県、山口県での提携推進
- 九州、沖縄 : 福岡県、大分県、沖縄県のエリア拡大

# 【CRO事業】2021年3月期の取り組み

アカデミアを中心とした先端医療に特化したCROとしてのポジションを確立、早期臨床試験を含めた医薬品開発のフルサポート体制を強化し、事業拡大を促進する

アイロムグループによる総合的な医薬品開発支援の推進

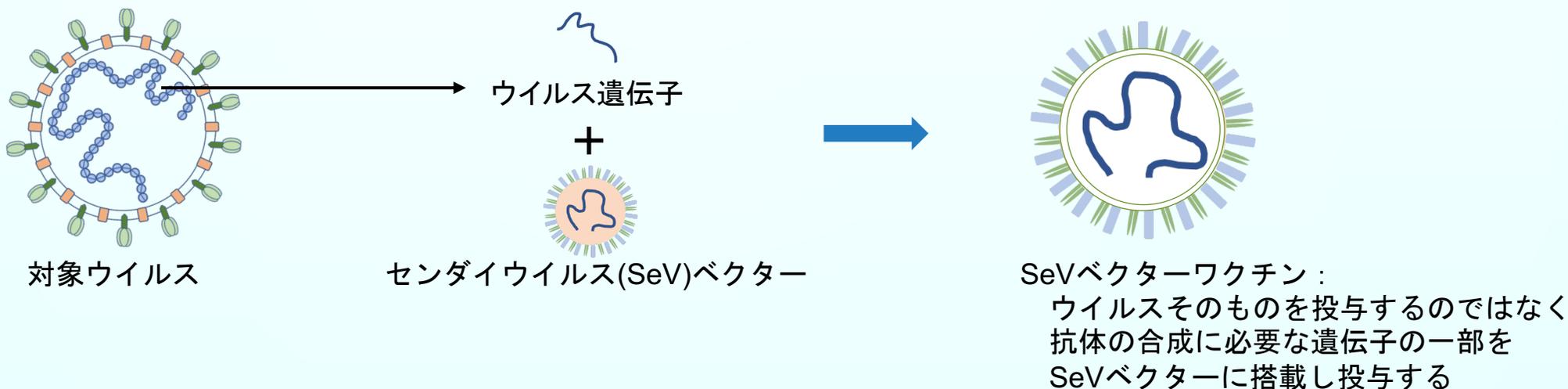


- グループシナジーを活かしたワンストップ型の総合的な医薬品開発支援を推進  
＜グループ会社と連携した開発支援＞  
ハイブリッド型総合臨床開発支援サービス（SMO）  
治験国内管理人（ICCC）サービス（先端医療）
- 先端医療の開発業務支援を拡大  
－ アカデミアやバイオベンチャーを中心とした再生医療等製品などの先端医療開発の支援を推進  
－ 新たにグループ化した(株)IBERICAの統計解析分野の強みを活かした臨床試験の受託拡大
- 先端医療開発に対応したCRAの育成を強化  
CRA : Clinical Research Associate（臨床開発モニター）

# 【先端医療事業】2021年3月期の取り組み

開発パイプラインの推進に加え、治験国内管理人（ICCC）サービスによる再生医療等製品など先端医療開発の支援により、先端医療の実現に向けて推進

## 新規ワクチン開発（センダイウイルスベクターを用いたワクチン開発）



- 新型コロナウイルスに対する新規ワクチン  
中国：ワクチンの製造を進めており、6月頃より非臨床試験開始予定  
日本：ワクチン製造のための申請が承認され次第、ワクチンの製造を開始予定
- 結核菌ワクチン  
中国江蘇瑞科生物技術有限公司とライセンス契約を締結  
IDファーマの結核菌ワクチン技術を提供し、実用化を推進する

# 【先端医療事業】2021年3月期の取り組み

## 新型コロナウイルスワクチン開発

### 【開発ステージ】

#### 基礎研究 (非臨床試験準備)

- 文部科学省申請(カルタヘナ)  
国内開発；承認待ち  
中国開発：承認済
- ワクチンの製造、品質検査  
国内開発：文科省承認待ち  
中国開発：品質検査中（※）

#### 非臨床試験

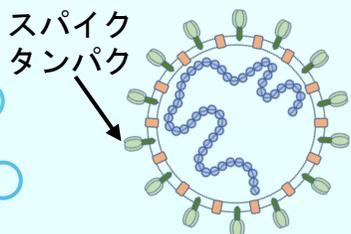
- 中和抗体誘導能試験（マウス）
- CTL※誘導能試験（マウス）  
※CTL：細胞傷害性T細胞
- 感染防御能試験（マウス）
- 毒性試験（マウス）

※2020年6月 非臨床試験開始予定

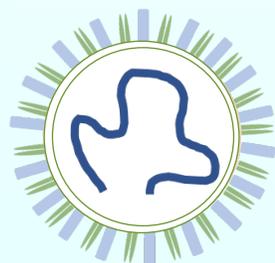
#### 臨床試験 (第Ⅰ～Ⅲ相)

- 予防ワクチン（第Ⅰ～Ⅲ相）
- 治療ワクチン（第Ⅰ～Ⅲ相）

### 【感染防御メカニズム】

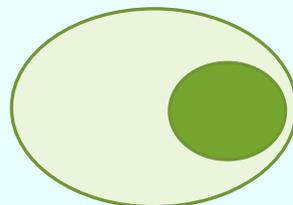


新型コロナウイルス：  
スパイク(S)タンパクが宿主細胞の  
受容体と結合することで感染する

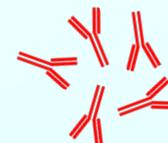


SeVベクターワクチン

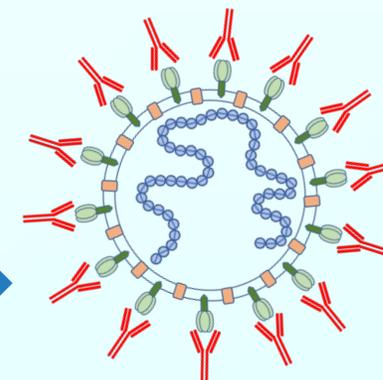
接種



体内の各細胞：  
抗原の取込・識別・増殖  
抗体の合成・分泌



抗体

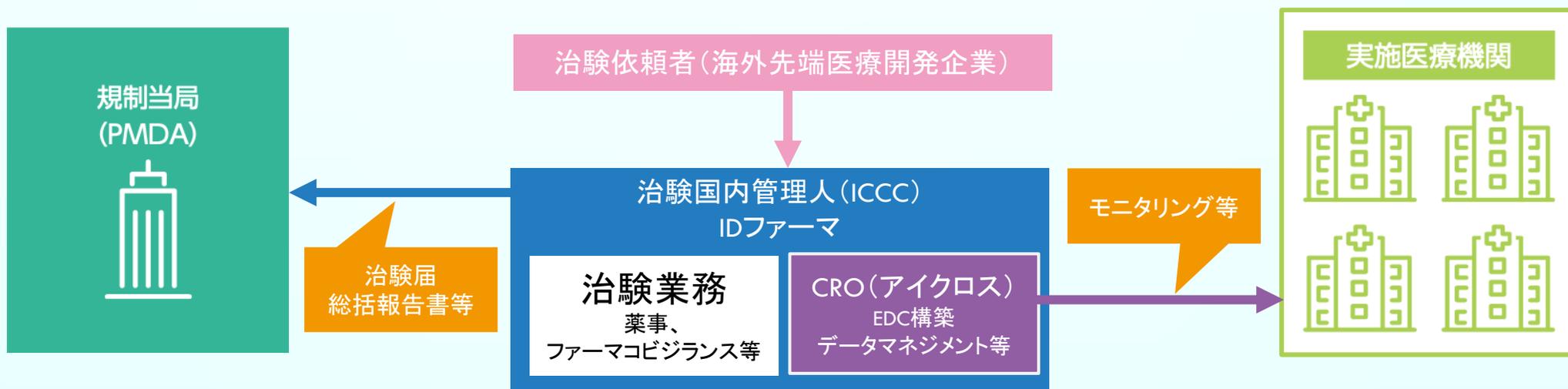


抗体がウイルスのSタンパクと  
宿主細胞の受容体の結合を  
阻害し感染を防ぐ

# 【先端医療事業】2021年3月期の取り組み

開発パイプラインの推進に加え、治験国内管理人（ICCC）サービスによる再生医療等製品など先端医療開発の支援により、先端医療の実現に向けて推進

治験国内管理人（ICCC：In country Clinical Care-taker）サービスの拡大



- 海外先端医療開発企業の日本での開発業務の受託拡大を推進
- 保有するGMP施設において再生医療等製品製造業許可を取得しており、開発段階だけでなく承認取得後の支援も可能な体制を構築し、日本における再生医療等製品の開発促進に取り組む

# 【先端医療事業】2021年3月期の取り組み

開発パイプラインの推進に加え、治験国内管理人（ICCC）サービスによる再生医療等製品など先端医療開発の支援により、先端医療の実現に向けて推進

## 主要パイプラインの開発推進



- 便失禁患者を対象とした自家細胞移植療法のICCC治験を開始予定
- 虚血肢治療製剤（DVC1-0101）および網膜色素変性治療製剤（DVC1-0401）のライセンスアウトを推進
- 褐色脂肪細胞を用いた細胞治療の臨床応用（再生医療等の提供）を推進

# 【メディカルサポート事業】2021年3月期の取り組み

引き続きクリニックモールの堅実な運営を行い、安定した収益を確保する

## クリニックモールの安定的な運営



### 【運営中：8クリニックモール】

- 大井町駅前クリニックモール
- 品川イーストワンタワークリニックモール
- クリニックモールネームス横浜元町
- 秋葉原UDXクリニックモール
- 公園都市プラザクリニックモール
- 汐留ビルディングクリニックモール
- CIALPLAT東神奈川クリニックモール
- 飯田橋グランブルームクリニックモール

## 沖縄県金武町ホテル建設

所在地：沖縄県国頭郡金武町

内容：すでに開設しているKIN放射線治療・検診クリニックなどの近隣の医療施設やスポーツ施設と連携し、医療・スポーツツーリズムの推進やアイロムグループが保有する先端医療技術の提供を推進し、金武町とともに再生医療産業創出を目指す

竣工予定：2021年秋



金武町HPより  
KIN放射線治療・検診クリニック

# 変革と革新、教育の徹底による企業価値の向上

## 主要事業の【変革と革新】

### 変革と革新 教育の徹底が高める価値

あらゆる最新医療の臨床開発プロセスの  
支援に求められるサービスに対応

総合力	人材教育力	人材評価力	ニーズ対応力
			技術力
			品質
			スピード
			コスト

#### SMO事業

- ・ SMOを発進とするCRC・CRAハイブリッド型総合臨床開発支援企業への変革—SMO・CRO市場に変革をもたらす
- ・ 様々な疾患・領域、クリニック・専門病院などあらゆる環境に対応可能なマルチスタイルCRCの育成

#### CRO事業

- ・ 再生医療、先端医療開発支援CROへの変革
- ・ SMO、先端医療事業とのグループシナジーを活かした総合的な医薬品開発支援

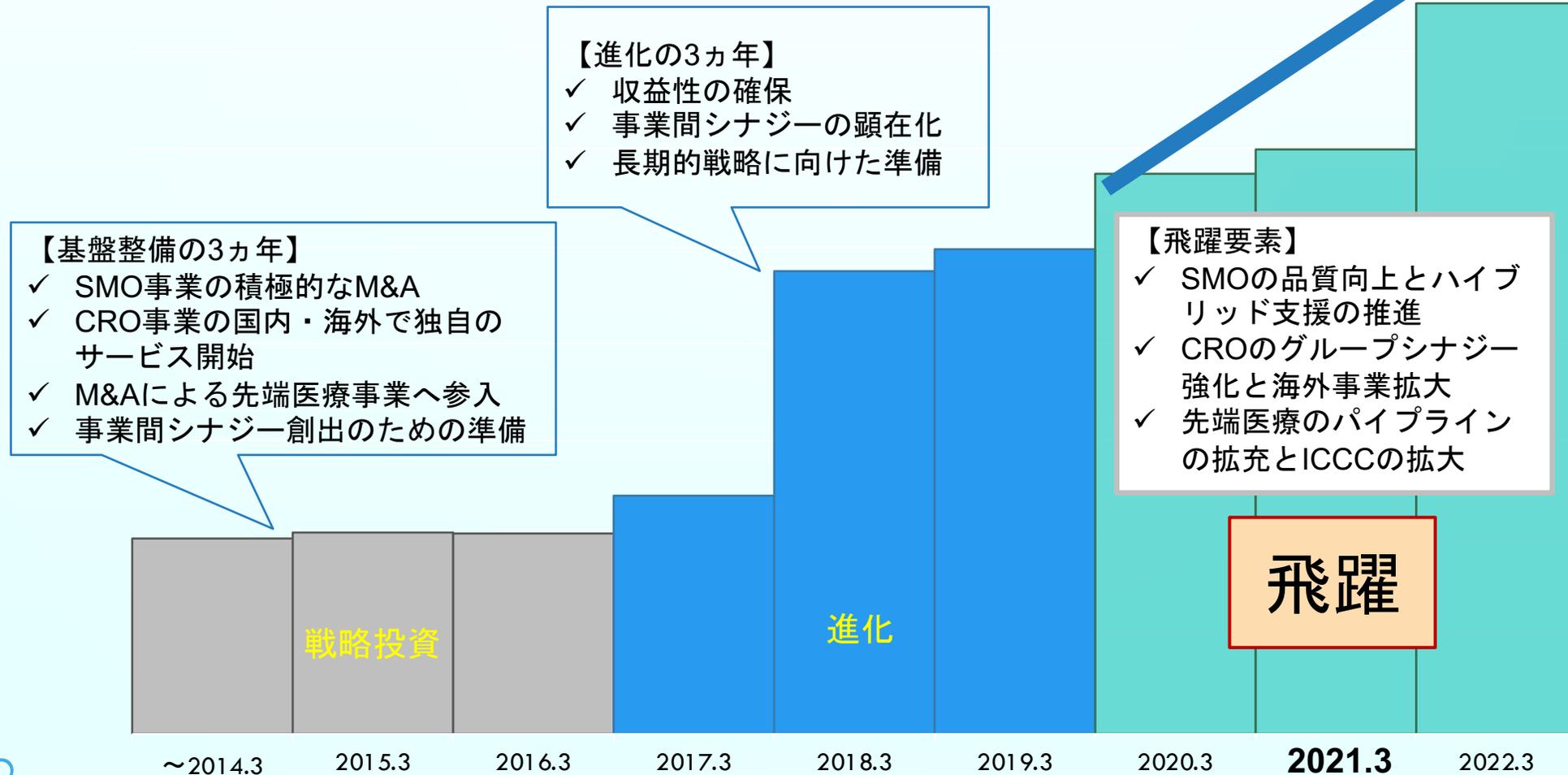
#### 先端医療事業

- ・ 新型コロナウイルスワクチンをはじめとするセンダイウイルスベクター技術による先端医療の実現
- ・ 治験国内管理人（ICCC）サービスによる日本における先端医療開発の促進

模倣困難な競争優位性の確立

# 『飛躍』を加速し、進化し続ける

『変革と革新』・『人材教育の徹底』に引き続き取り組み、『飛躍』を加速する



# 資料取扱い上の注意

- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点での入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接又は間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。

【IR問い合わせ先】  
株式会社アイロムグループ  
社長室：小島・竹内  
TEL：03-3264-3148